

2025 年 7 月 22 日 ダイナミックマッププラットフォーム株式会社

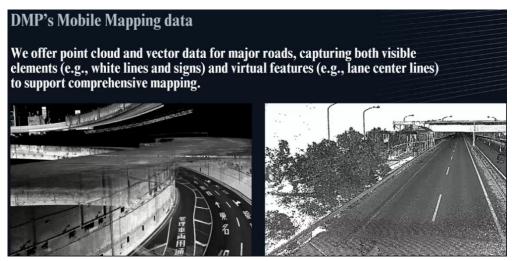
(お知らせ)ダイナミックマッププラットフォーム、Terrasolid とウェビナーシリーズ開始 ~高精度3次元データでインフラ管理をよりスマートに 価値創出の新たな可能性を提示~

ダイナミックマッププラットフォーム株式会社(本社: 東京都渋谷区、代表取締役社長 CEO: 吉村 修一、以下「当社」)と当社のグループ会社である Dynamic Map Platform Europe, GmbH(以下「DMP EU」)は、点群処理ソフトウェアをグローバルに提供する Terrasolid Ltd. (本社: フィンランド・ヘルシンキ、CTO: Arttu Soininen、以下「Terrasolid」)とともに、7月9日、共同ウェビナーシリーズの第1回を開催しました。



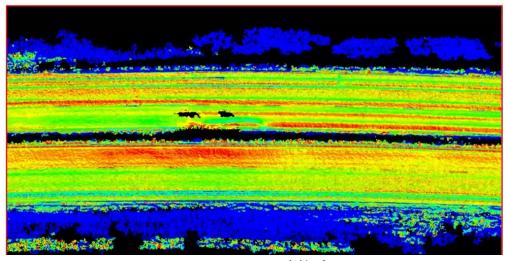
(写真上から)登壇した当社データソリューション課長の山下 淳子、 DMP EU の加藤 飛朝生・ダニエル、Terrasolid の A.Soininen 氏

当社と Terrasolid は、**当社の高精度かつ広範な 3 次元データ**と **Terrasolid のグローバルなユーザー基盤**を組み合わせ、高精度 3 次元データを利用しやすい環境を提供することで、インフラ関連分野においてより高度かつ効率的な業務進行を実現することを目的としたパートナーシップを 2025 年 4 月に締結しています。今回のウェビナーは、両社の協業による価値を広く紹介する初の機会となりました。本ウェビナーは、異なるタイムゾーンに対応するため日本時間で 17 時~と 23 時~の 2 回開催しました。「Unlocking New Horizons with Readily Available Point Cloud Data from Dynamic Map Platform」をテーマに、当社が提供するグローバルな高精度 3 次元データの特長や利活用可能性について紹介するとともに、Terrasolid ユーザーを中心とした参加者に向けて、**両社による実際のユースケース**も提示。これにより、今後の協業によって実現可能なソリューションの具体像を示しました。



当社の高精度3次元データのユースケース (主要な道路のマッピングを包括的にサポート)

Surface Normals - Waterflow Issues



Terrasolid のソフトウェアにおける当社データのユースケース (道路上の斜面を色分けし、流水状況を表したもの)

本ウェビナーには世界各国から約 180 名の業界関係者が参加しました。参加者は、道路アセットマネジメント、道路行政、インフラ計画、エンジニアリングコンサルティングなど多岐にわたる分野から構成されており、当社の高精度 3 次元データの利活用に業界横断的に関心をお寄せいただきました。

本ウェビナーシリーズは今後も継続的に開催し、次回は2025年秋以降に開催予定です。当社と Terrasolid は本ウェビナーをはじめ様々な情報発信の場を通して、インフラに関連するあらゆる産業分野への価値提供を推進してまいります。

当社と Terrasolid の協業背景や詳細については、以下のプレスリリースもご参照ください。

● 2025 年 4 月 24 日「Terrasolid と MOU(提携に関する覚書)を締結 ~高精度 3 次元データへのアクセスを容易にし、グローバルでの活用可能性を拡大~」

https://www.dynamic-maps.co.jp/news/news-682/

<Terrasolid について>

1989年の設立以来、Terrasolidは、特にLiDARセンサーからの地理空間データの処理と分析のためのソリューション開発に特化したソフトウェア会社です。同社の製品は、測量、エンジニアリング、環境科学などの業界で、3Dマッピング、地形モデリング、データ視覚化などの作業に使用されています。同社は、LiDARデータに関する専門知識と、地理空間分析における高品質な結果を生み出す能力で高い評価を得ています。